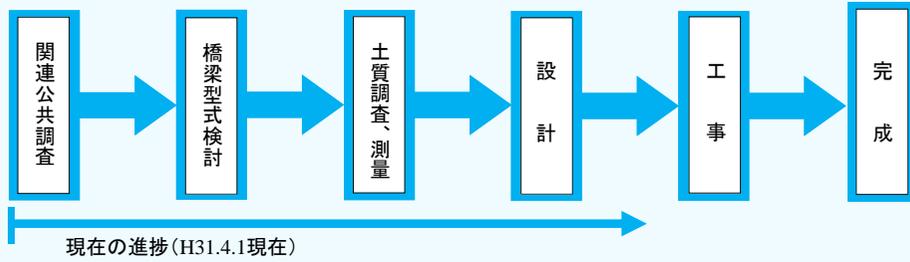


4車線化事業 (H31.4) の状況

◆ 土質調査が完了し、橋梁・道路・トンネルの詳細設計を行っております。



工事を発注します

◆ 4月1日付で、当社ホームページにて平成31年度発注予定の工事等を公表しました。西九州自動車道の4車線化事業は以下の4件の工事発注を予定しています。



※あくまで平成31年4月1日現在の見通しであるため、実際に発注する工事等がこの公表と異なる場合や、この公表にない工事が発注される場合があります。

Q.工事発注見直し公表ってなに？

A. 「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、当該年度内に発注予定の契約制限価格が250万円を超える工事について公表することです。

お知らせ ~水利用に関する調査を行います~

4月より工事に伴う地下水の変動や井戸等への影響を把握するための調査(水に関する様々な調査のことを「水文(すいもん)調査」と呼びます)を実施してまいります。

この調査の最初のステップとして、周辺の井戸等(飲用井戸、農業用井戸、湧水、沢等)の水利用状況を把握するための聞き取り調査を実施しておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。



水文調査事例

NEWS TOPICS

西九州自動車道建設促進大会が開かれました (H31.1.26)

江迎地区文化会館で開かれ、関係者ら約500人が西九州自動車道の早期全線開通を求める決議を行いました。当社としましても、大会決議を踏まえ、一日でも早い4車線工事を行って参ります！



長崎自動車道 長崎芒塚IC～長崎多良見IC間で新たな車線(Ⅱ期線)が完成しました

長崎高速道路事務所が担当しております、E34長崎自動車道 長崎芒塚IC～長崎多良見IC間(延長8.3km)の四車線化事業について、3月29日(金曜)朝6時に新たな車線(Ⅱ期線)が完成し、当該区間の対面通行が解消されました。



NEXCO総研による現地調査

2月7～8日と3月7～8日に、(株)高速道路総合技術研究所(NEXCO総研)土工研究室及びトンネル研究室による現地調査が行われました。専門家からのアドバイスをもとに、より安全かつ機能的な佐世保道路を皆様にお届けします！



沿線の皆様からの期待の声

本町では、平成23年9月に佐々ICが開通し、地域経済の発展や都市機能の充実を図るため、西九州自動車道の重要性がますます高まっており、早期の全線開通を期待しているところです。

一方、すでに供用している佐世保大塔ICから佐々IC間では、2車線の交通容量を大幅に上回る交通量があり、頻繁な渋滞発生や事故発生の危険性から、当該区間の4車線化は喫緊の課題となっております。

そのような中、昨年3月、西日本高速道路株式会社による4車線化事業への着手が発表され、地元自治体として大変喜んでおりますとともに、改めて、長崎県、佐世保市とも連携を図りながら、円滑な事業進捗が図られるよう尽力してまいりたいと思っております。



ふるしやうつよし 佐々町長 古庄 剛

佐世保工事事務所 新メンバー



H31.4.1 着任【工務課長】
田中 貴弘

佐世保道路四車線化事業の着実な進捗を図るべく、精一杯取り組んでまいります。皆様よろしくお願いたします。



H31.4.1 着任【佐世保工事区】
荻本 雄一郎

高速道路の建設事業で、初めて四車線化事業を担当することになりました。精一杯頑張りますので、皆様よろしくお願いたします。

所内異動(H31.4.1付)



工務課長 ⇒ 佐々相浦工事区 嶋岡 健二



工務課 ⇒ 佐々相浦工事区 小金丸 暁